

Contents 主な内容

- 2 WANIMAとともに
- 9 海にうかぶ博物館 天草の自然通信
- 10 高校生が未来の天草を切り拓く！
- 13 あまくさん“御所浦中学校男子バレー部”
- 14 いきいき健康
- 16 暮らしの情報
- 30 市民のひろば
- 32 みんなの広場
- 34 宝島のわだい
- 38 イベントカレンダー／天草の潮汐
- 39 休日在宅病・医院／水道修繕当番店
- 40 かけがえのない“いのち”を大切に



マチイロ



Facebook



Instagram

人のうごき 7月31日現在

7月中の異動		※()内は前月比	
人 口	80,131 (71減)	出生	29人
男	37,658 (29減)	死亡	108人
女	42,473 (42減)	転入	129人
世帯数	36,986 (17減)	転出	121人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所 ☎23-1111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深☎73-2111・有 明☎53-1111 御所浦☎67-2111・倉 岳☎64-3111 栖 本☎66-3111・新 和☎46-2111 五 和☎32-1111・天 草☎42-1111 河 浦☎76-1111

WANIMAとともに

7月6日、大矢崎緑地公園で開催されたWANIMA Good Job!! Release Party
 WANIMA天草の乱～「崎津集落」世界遺産登録1周年～。

天草宝島親善大使を務める彼らの地元ライブは今回が初めて。1万5,000人が集まったこのビッグイベントは歴史に残る1日となりました。
 今号ではライブを振り返りながらWANIMAの天草への想いを紹介します。

☎24-8816 閩 秘書課



ボーカル
KENTA
 (ケンタ)
 天草市出身

ドラム
FUJI
 (フジ)
 熊本市出身

ギター
KO-SHIN
 (コーシン)
 天草市出身

WANIMA Good Job!! Release Party
WANIMA天草の乱
 ～「崎津集落」世界遺産登録1周年～
 3月6日に発売されたシングル「Good Job!!」を記念し、札幌と天草、首都圏の3カ所で開催されたライブで、全公演野外ステージ。天草では大矢崎緑地公園内に特設ステージが作られました。

WANIMAとは…
 ■ボーカル**KENTA**、ギター**KO-SHIN**、ドラム**FUJI**からなる県内出身の3人組ロックバンド。
 ■**KENTA**、**KO-SHIN**は天草市倉岳町出身、**FUJI**は熊本市出身。
 ■平成29年11月に天草宝島親善大使に就任。

演奏曲リスト

- 1. アゲイン
- 2. OLE!!
- 3. つづくもの
- 4. 昨日の歌
- 5. やってみよう
- 6. ともに
- 7. オドルヨル
- 8. 夏のどこかへ
- 9. CHARM
- 10. りんどう
- 11. 渚の泡沫
- 12. いいから
- 13. シグナル
- 14. 1106
- 15. ANSWER
- En1. THANK
- En2. BIG UP
- En3. Hey Lady

天草でのライブは、彼らの地元愛と観客の笑顔あふれるものとなりました。

「離れて気づいた天草の良さ。東京に出て10年。やっぱり天草は最高の場所!!天草のみんなもここに生まれたことを誇りに思ってます!!」とKENTAさんから地元天草へのメッセージ。

アンコールは観客からのリクエストにこたえ、「THANX」を披露。この曲は、彼らが天草を離れるときサビだけができあがっていた曲。完成させ天草で披露されたこの曲は、彼らとともに「ただいま」と言っているようでした。

「離れて気づいた天草の良さ。東京に出て10年。やっぱり天草は最高の場所!!天草のみんなもここに生まれたことを誇りに思ってます!!」とKENTAさんから地元天草へのメッセージ。

WANIMAの地元愛

KENTAさんが祖父を想って作った曲「1106」を歌う際には、「じいちゃん見てるかな。でも、見てたら怖いなく!!」と会場を笑わせながらも、空を見上げ祖父に届けるような歌声に、観客も静かに耳を傾けていました。

ボーカルKENTAさんは、「こんなに人が集まるのは天草にマツクができたとき以来!!」と観客を笑わせ、ギターKOISHINさんは人気曲「オドルヨル」で、「オドル!!オドル!!」とKENTAさんのパートを歌って、曲を止めるなどのハプニングも。

ドラムFUJIさんは、「今日はお父さん、お母さん、弟も来てます。また4人で天草に来ます!!」と話し、会場を喜ばせていました。

1曲目は今年2月、倉岳町でミュージックビデオの撮影が行われた曲「アゲイン」。彼らが高校生のときにバンドの練習をしていた「パチンコ大和」もロケ地となっていました。スタートから観客が一体となった大合唱となりました。

一般販売より先に、天草市民限定チケットが販売され、WANIMAの天草への想いが感じられたこのライブ。

開演時間の16時30分を過ぎ、観客は今か今かと期待で胸がいっぱい。WANIMAの登場曲が流れ、彼らが登場すると会場は大歓声に包まれました。

1万人が熱狂した地元ライブ



盛り上がったライブを振り返ります

LIVE REPORT



FUJI (ドラム)

FU 小学校の定期演奏会で、先生から「リズム感あるんじゃない？ドラムやってるの？」と言われたのがきっかけですね。運動もできない、頭も悪かった僕が唯一褒められたのがドラム。ドラムやっけないのと言われてうれしかったなあ。

—FUJIさんは？
FU 小学校の定期演奏会で、先生から「リズム感あるんじゃない？ドラムやってるの？」と言われたのがきっかけですね。運動もできない、頭も悪かった僕が唯一褒められたのがドラム。ドラムやっけないのと言われてうれしかったなあ。

KE そうそう。文化祭で先輩がバンドをやっとして、自分たちも出るばいって(笑)。そのライブで大失敗して…。悔しくて、次はもっと上手くやろうってがんばったのが今にながってる気がします。

KO バンドを始めたのは中学校の文化祭に出るためです。

中学生で始めたバンド

の人しゃべらんねとか(笑)。自由に見てほしい、一回だけじゃなく定期的に開催できたらよくなって思ってます。

僕たちの全力の姿を見て!!

KE 僕たちが音楽をちゃんとできるようなになったら、いつかは地元でライブしたいって思っていました。天草の人にも僕たちの音楽を知ってほかし、全力で歌う姿を見てほしかった。なーんも考えず見てほしい。ドラムの人、ひげ長かな〜とか(笑)、ほんとにギター



KENTA (ボーカル)

帰ってきたら匂いで天草だってわかる

KE 帰ったら匂いで天草が感じますね。元気になるし、僕らにとっては天草全体がパワースポット。

FU 地元じゃなけれど、天草には小さいころ家族で海水浴に来てました。メンバー2人はすごくいいまち、いい島で育ったんだなって思います。

帰って来られる場所があるからがんばれる

天草とともに!!

WANIMA 天草の乱の前日、3人がインタビューに答えてくれました。

Interview

天草の思い出

KE ベースの弦が切れたら熊本市内のお店まで、ベースば背負ってモンキー(バイク)で何時間もかけて買いに行っていました。都会の人は信じられんかもしれんけど、その分ベースや弦に対して一個一個を大切にせんといいんなって思っていました。

あきらめない!という思いを歌にした「アゲイン」

KE 上京して10年近く音楽しとるけど、まだまだ僕たちも旅の途中。「このままじゃ終わりたくないから」「まだこれからだ」という歌詞にもあるように、まだあきらめないぞという思いを歌にしました。苦しい状況にある人、ちょっと心が折れそうな人に届けばよかなと思つて。僕たちもそういう時期を乗り越えてきたけん。

天草でも何でもできる。天草に誇りを 持つて

KE 僕らは帰って来る場所があるけんがんばれます。天草の人たちも僕たちの音楽とともに、良い方向に向かっていけたらよかなって思う。どこにいても、天草でも何でもできる気がして、全国でやっっていることが天草でもできるんじゃないかと思つています。
KO 一緒にがんばろう!!



KO-SHIN (ギター)

FU 天草は本当にいいところ。朝散歩してて、全然知らないおじいちゃんおばあちゃんから「おはようございます」って声をかけられました。そういうところで育つた天草のみなさんは絶対にいい人!!

KE 天草は自然もいいし、人もいい。全国回つた僕たちが言うけん間違いなか!!誇りに思つてください。

—天草はたいぎやWANIMAで盛り 上がっていますよ

KO ありがとうございます!!

KE まだまだおじいちゃんおばあちゃんからは「芸人さん?ユーチューバー?」と言われることもあるけんです(苦笑)。もっとも WANIMAを知ってもらつて、ともに生きて音楽していきたいです。

WANIMAと天草市が たどつてきた軌跡

2017年
11月20日
天草宝島親善大使を委嘱!
5月10日から約1カ月で
13,709人分の署名が集
まり、みんなの想いが委嘱に
結びつきました。



11月25日
アマクサン サンタ ジャーニーでメッセー
ジムービーを放映。内容はそのときだけのお楽
しみのものですが、明るいWANIMAの3人
がサンタイベントを盛り上げました。

2018年
1月3日~4日
成人式でメッセージムービーをサプライズで
放映。こちらも当日の会場限定映像。918人
の新人にエールを送つてくれました。

7月2日
3人が揃つて出席し
た天草宝島親善大使委
嘱状交付式。本渡第一
映劇のステージで、市
長からタスキを掛けら
れた3人。このタスキ
は天草の乱のライブ会
場で、ステージ上のく
まモンが着用していま
した。



8月31日
WANIMAからのプ
レゼント「ペイントカー」
のお披露目。天草宝島国
際交流会館ポルトに現在
も展示されています。



2019年
2月13日
倉岳町でミュージックビデオの撮影。パチンコ
大和の壁に卵パックを貼つたり、WANIMA
の作品名をペイントしたりと彼らのかつての練
習場所への愛が感じられます。

7月6日
天草市民の願いが届き、WANIMA天草の
乱開催!



▶天草宝島国際交流会館ポルト・天草空港に飾
られているパネル
WANIMAのアーティスト写真をプレゼン
トしていただき、設置されています。
WELCOME TO AMAKUSA!!(ようこ
そ天草へ!!)と3人が出迎えてくれます。

天草の自然通信

天草の景観

天草の大地には1億年前からの地殻変動の歴史が刻み込まれており、ここで見られる風景や生き物などから学べるのがいっぱい。天草諸島全体が「海にかぶ博物館」。今回は風光明媚な景観とその見どころを学んでみましょう。

問い合わせ先：ジオパーク推進室（天草宝島国際交流会館ポルト内）☎32-6778

◆妙見浦

天草下島の西海岸は、波の侵食によってできた20～80メートルの海食崖が連続し、見事な自然景観をつくりだしています。その代表が天草町の妙見浦。ここは国指定名勝で、地質・鉱物の天然記念物にも指定されています。十三仏公園から見える海岸の岩山はゾウが海に向かって歩いているように見えます。この「ゾウ」岩の内部は、波や風で自然に削れ、トンネルのようになっており鍾乳石も垂れています。スキューバダイビングのスポットとしても人気の場所で、最近では車のテレビCMのロケ地にもなりました。



▲妙見浦



▲富岡の砂州



▲富岡の砂嘴

◆富岡半島の砂州と砂嘴

苓北町の富岡城がある場所は、天草下島から離れた島でした。沿岸の海流で約5,000年前から徐々に砂が溜まり、砂州が下島と繋がって現在のような半島の形になりました。このようにして大きな島と陸続きになった島を陸繋島（トンボロ）と言います。富岡半島ができるとう海流が変わり、次は半島から突き出たところに石が溜まるようになりました。まるで鳥のくちばしのような形から、砂嘴と呼ばれます。この砂嘴には県指定天然記念物のハマジンチョウの群落地があります。



▶ハマジン
チョウ

◆千巖山展望所

上天草市松島町の千巖山展望所からは大矢野町方面の眺望が開けています。天草五橋とともに海に浮かぶ大小の島々を一望でき、天草の特徴である「多島海」を感じられるビュースポットです。千巖山やこれらの島々は、約5,000万年前に堆積した白岳層から成ります。展望所から向かう途中には貝の化石が含まれた地層を見ることができます。貝の種類から、かつてこの場所は海と川の水が混じりあう場所（汽水域）だったことが分かっています。



▲千巖山展望所からの眺望



キーワードは WANIMA

WANIMA をきっかけに地元に応じた「自分たちがやろう」という動き

—倉岳町—



▲点灯式にあつまったファン

訪れたファンに楽しんでもらおうと、WANIMAがかつてバンドの練習に使っていたパチンコ大和周辺で交通整備や草むしりなどをしてファンを温かく迎えている倉岳町の人々。7月4日には、点灯式も開催されました。



—WANIMA天草の乱実行委員会—

WANIMAの天草ライブ開催決定を機に、地元有志で結成された実行委員会。自分たちでも天草を盛り上げていこう！とお祭り広場を企画し、ファンに楽しんでもらいました。

全国各地でライブを行いながらも天草のためにたくさんのことしてくれたWANIMA。彼らはわたしたちに「天草に生まれてよかった」という誇りや、夢をもつこと、夢に突き進むことの大切さを教えてくれています。彼らのように「あきらめない」「もっと自分はやれる」ことを信じて突き進めば夢はきっと叶う。WANIMAとともにやってみよう！